



2018年2月23日

各 位

会社名 塩野義製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 手代木 功
(コード番号 4507 東証第一部)
問合せ先 広報部長 高木 浩樹
TEL (06) 6202-2161

抗インフルエンザウイルス薬「ゾフルーザ™錠 10mg・20mg」の 製造販売承認取得について

塩野義製薬株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、抗インフルエンザウイルス薬「ゾフルーザ™錠 10mg・20mg」（一般名：バロキサビル マルボキシール、開発コード：S-033188）につきまして、本日付で厚生労働省より「A型又はB型インフルエンザウイルス感染症」の適応で、製造販売承認を取得したことをお知らせいたします。

ゾフルーザ™は、塩野義製薬が創製したキャップ依存性エンドヌクレアーゼ阻害薬で、既存の薬剤とは異なる新しい作用機序でインフルエンザウイルスの増殖を抑制します。2015年10月に厚生労働省より先駆け審査指定制度¹の対象品目に指定され、2017年10月25日に製造販売承認の申請を行ってまいりました。

ゾフルーザ™による治療は、1回のみ錠剤の服用で完結するため、利便性が高く、良好なアドヒアランスが期待できる薬剤であり、インフルエンザウイルス感染症でお困りの患者さまのQOL向上に貢献することが期待されます。なお、ゾフルーザ™は薬価基準収載後、速やかに発売する予定です。

塩野義製薬は「創薬型製薬企業として社会とともに成長し続ける」ことを経営目標として掲げた中期経営計画SGS2020の中で、「世界を感染症の脅威から守る」を当社が取り組むべき社会課題の一つにあげております。人々の健康を守るために必要な感染症治療薬を、世界中の患者さまのもとにいち早くお届けできるよう、引き続き努力してまいります。

以上

【お問合せ先】 塩野義製薬株式会社 広報部
TEL：06-6209-7885 FAX：06-6229-9596

¹ 「日本再興戦略」に基づき、世界に先駆けて開発され、早期の治験段階で著大な有効性が見込まれる医薬品等を指定し、各種支援による早期の実用化を目指す制度